平成30年度中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子37 回、女子34回)　大会要項

1. 大　会　名　　平成30年度　中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子37回、女子34回)

　　　　　　　　　本大会は平成30年度全日本学生柔道体重別選手権大会に出場する本連盟代表選手の選考を兼ねる。

２．主　　　催　　中国四国学生柔道連盟

３．主　　　管　　松山大学柔道部、愛媛大学柔道部、香川大学柔道部、高知大学柔道部、

徳島大学柔道部、松山東雲女子大学柔道部、松山東雲短期大学柔道部、

鳴門教育大学柔道部、高知県立大学

４．後　　　援　　朝日新聞社松山総局・愛媛新聞社・（一財）愛媛県柔道協会

５．期　　　日　　平成30年8月25日（土）　　男子・女子体重別選手権大会

　　　　　　　　 開場：8時00分　開会式：9時30分　試合開始：10時00分

　　　　　　　 男子－60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級

　　　　　　　 女子－48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級

６．会　　　場　　愛媛県武道館(松山市市坪西町551番地

７．競技規則

（1）参加資格 ①本連盟に加盟する大学(校)柔道部の在籍者であり、かつ、（公財）全日本柔道連盟に登録した者。

②国公私立大学又は短期大学などに在籍の学生。

③平成30年度登録承認　(8月24日現在)された者で柔道部長が試合出場可能と認めた者。

④在学中、実業団その他の職域チームに属している者は、その大会（試合）に出場していない者。

⑤2年次においては1年次の修得単位が20単位以上の者。3年次においては1年次　　および2年次の総修得単位が40単位以上の者。4年次においては1年次、2年次及び3年次の総修得単位が70単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。

（2）試合方法　　試合は、男子、女子共、ト－ナメント方式にて実施する。

（3）審判規定　①（公財）全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規定を準用する。なお、試合運営上、審判員は4審制（ジュリーを含む）とする。

（4）柔道衣　　　本大会で着用する柔道衣は、（公財）全日本柔道連盟の柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）とする。なお、柔道衣の規格については厳守しなければならない。

　※今年度は「青ラベル」の柔道衣は着用可とする。

　　　　　　　 ※女子の帯は、原則、白線なしの黒帯とする。

（5）ゼッケン　　本大会に出場する選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

1. 全日本出場枠　《男子》本連盟の男子出場選手数は総数24名。

　　　 各階級への振り分けは、次の通りとする。

　　　60kg級－3名　　66kg級－3名　　73kg級－4名　　81kg級－4名

　　　　　　　 90kg級－3名　 100kg級－4名　　100kg超級－3名

《女子》本連盟の女子出場選手数は総数（21＋1）名。

　　　 各階級への振り分けは、次の通りとする。

48kg級－3名　 52kg級－4名　　57kg級－4名　　63kg級－3名

　　　　　　　 70kg級－3名　 78kg級－3名　　78kg超級－2名

※48kg級 小倉葵選手(IPU),70kg級、田中志歩選手(IPU)78kg超級、井上あかり選手(IPU)は主催者推薦となる。また昨年、全日本学生体重別選手権大会78㎏級で友清あかり選手が準優勝し、今年卒業しているため推薦枠を同階級に増枠する。

上記選手は、平成30年9月29日(土)・9月30日(日)に行われる平成30年度全日本学生柔道体重別選手権大会(男子37回、女子34回)の出場権を与える。

９．表　　　彰　各階級に一位、二位、三位を表彰する。

10．選手計量　　試合前日に計量を行う。

会場：男子：愛媛県武道館「主道場」女子：柔道場「控室」

日時：平成30年8月24日（金）

予備計量　16時00分〜16時30分

本 計 量　16時30分〜17時00分

※本計量は、１回計量とする。

11．審　判　員　　(一財)愛媛県柔道協会審判員および中国四国学生柔道連盟審判員による。

12．参加申し込み　　(1)申込先　松山大学　樗木武治研究室

〒790-8578　松山市文京町4-2

　　　　　　　　　　　　　　　　tel (089)925-7111　E-mail :chisyaki@g.matsuyama-u.ac.jp

(2)申込締切日 平成30年7月31日（火）　必着

(3)申込方法　 平成30年7月14日（土）

松山市にて行われる中国四国学生幹事会にて詳細を説明する。

(4)参加費　　 一人　3,000円

(5)選手変更　①申し込み後の選手変更は、認めない

　　　　　　 ②欠場者は、審判監督会議後、確認するため、各校共必ず、監督会議には、出席すること。

13．組み合わせ　　(1)連盟において、抽選・組み合わせを行う。確定後、中四国学連のH.P.に掲載する。

(2)シード基準　最良の選手を全日本へ送り出す観点から、シ－ドを行う。

①シ－ド基準については、別紙、シ－ド基準内規のとおり。

　※　シ－ド者については、幹事会において配布。

14．監督会議　　日時：平成30年8月24日（金）17時より

会場：愛媛県武道館

\*　大会上の注意事項の伝達やプログラムの配布をするので必ず参加すること。

15．疑義の解決　　本大会において本要項以外の疑義が生じた場合は、大会委員長のもとで委員全員の合議により解決する。

16．安全対策　　主管校は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入すると共に、救急指定病院の手配を行う。試合場で応急措置は施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証（コピ－不可）を持参すること。

17．練　習　場　　中国四国学生幹事会にて説明する。

19．大会事務局　　松山大学　樗木武治研究室

〒790-8578　松山市文京町4-2

　　　　　　　　　tel (089)925-7111　E-mail :chisyaki@g.matsuyama-u.ac.jp

　(注)　参加校指導者、監督、選手は健康に充分なる配慮を行い、大会参加が可能であることを確認したうえで出場させること。

**ゼッケンについて**

（一社）全日本学生柔道連盟主催の大会に出場する全ての選手は、（公財）全日本柔道連盟の規定に定められたゼッケンを付けることを義務づける。

適合したゼッケンを付けていない場合は、原則として出場を認めない。

1）サイズは、横30～35㎝×縦25～30㎝

2）布地は白色

3）文字の色は　男子は黒、女子は赤

4）縫い付けの場所は後ろ襟から5～10㎝下方

5）縫い付けは、周囲のみではなく対角線にも行う。

6）ゼッケンへの記載は苗字を上部2/3、所属を下部1/3にする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 5～10㎝ |  |  |
|  |  | **姓** | | 25～30㎝ |  |
|  |  | 大学名 | |  |
|  |  | 30～35㎝ | |  |  |